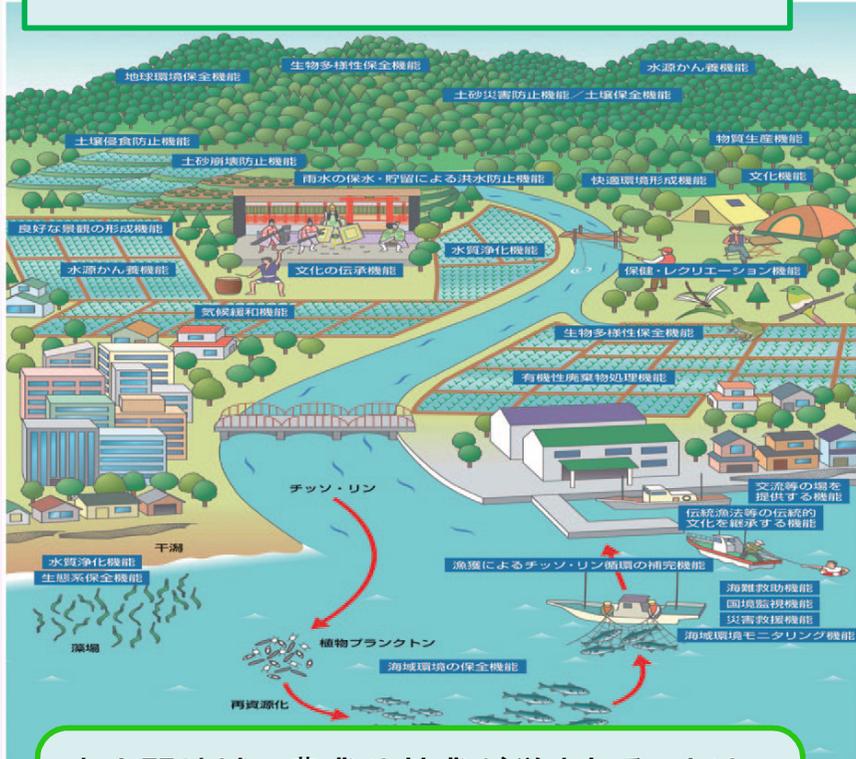


公益的な機能の維持・発揮

農林地の公益的な機能の維持・発揮



中山間地域で農業や林業が営まれることは洪水防止、水源かん養、保健休養機能の場を提供している。

洪水防止、水源かん養、保健休養機能等機能評価額

■全国では
8兆2,103億円/年^{※1}

■本県では

○公益的機能が維持される農地面積
43,600haに対しては、
1,200億円/年^{※2}

○うち、当制度取組面積
26,736haに対しては、
735億円/年^{※3}

当制度の交付額38億円/年の約19倍

※1 全国の評価額はH13年の日本学術会議の答申における評価額
 ※2 本県評価額は、全国の評価額から平成14年に県農林水産部(当時)が推計した額
 ※3 本県当制度取組面積の評価額は本県評価額から推計した額(多面的機能支払と中山間直接支払の合計)